

“甘い電話” 注意して

多治見署、チョコで詐欺防止啓発

年金支給日前日でもあるバレンタインデーの14日、多治見署は東濃信用金庫と連携し、多治見市本町の同金庫本店で、来店者にニセ電話詐欺防止のチラシとチョコレットを配布した。
(湯浅裕作)



東濃信金と連携、来店者に配布

同署管内の1月末時点でのニセ電話詐欺被害件数は3件(前年同期比3件増)、被害額は約125万円(同125万円増)。広報啓発活動は被害防止を推進しようと、同署が同金庫に依頼した。
活動には同署員や同金庫職員、東濃西部地区防犯協会職員ら10人と、県警のマスクットキャラクター「らびい」が参加。現金自動預払機(ATM)コーナーや窓口の前で、硬貨に見立てたチョコレットやチラシの入った袋を配布し、来店者に「市内で被害が多発しているので注意して」などと呼び掛けた。

来店者にニセ電話詐欺への注意を呼び掛ける職員＝多治見市本町、東濃信用金庫本店